

9月1日 始業式式辞

いよいよ、2学期のスタートです。

8月20日に、兵庫も緊急事態宣言の対象地域に追加されました。期間は9月12日までのおよそ3週間です。緊急事態宣言も4回目となると「またか」という感じで、効果を不安視してしまいますね。

というのは、1度目の緊急事態宣言下では学校は臨時休業、飲食店、スーパーなどの販売店はすべて規制の対象となり、時短営業どころか休業を要請されました。平日も、休日も道路や町は閑散とした感じてましたが、先日の日曜に車を走らせていると、道は大渋滞しており、飲食店は店の外まで入店を待つ客であふれているところが多く、効果は期待できないな!と感じました。学校においても部活動は原則休止というものの大会前の活動は認められているためどれだけの意味を持つか疑問です。このまま学校をスタートすると、小学校も中学校もそして本校も、クラスターを発生させ、休校ということになるのではないかと心配しています。

本校から感染者、クラスターを発生させないために、終業式にお話しした話とかぶる部分が多いのですが、ポイントを絞って2つだけお願いします。

1つ目は、感染しないようにする。感染しないために「空気を読む」ことに務めてください。

終業式の式辞でもお話ししたとおり、コロナの感染のほとんどは飛沫感染だということです。感染者が触れた場所、ものから感染するわけではなく、感染者がマスクをせずに大声でしゃべったり、咳、くしゃみで巻き散らかした飛沫に含まれるウイルスを、マスクをしないで何度も何度も長時間吸い込むことによって感染すると思われます。電車、バス、飛行機など公共交通機関で集団感染、つまりクラスターが発生していない。この事実をどう受け止めれば良いのでしょうか。

電車、バスなどは、必ずマスクをしますよね?そして、コロナ禍の今は本当に静かにマナー良くしていなければなりません。そして、公共交通機関は換気がしっかり徹底されています。だから感染しないと考えられます。

このことから考えると、マスクの効果は絶大でマスクをきっちりして、密であっても換気をしっかりしていれば感染原因のほとんどの飛沫感染を防げるということです。

ということは、感染はどのようなときにどうして起こっているのか……、感染の多くは、マスクしないで飛沫に含まれるウイルスを吸い込む恐れのある食事時に起こるのです。換気のない狭い空間でマスクを外して食事を談笑しながら行うのが致命的だということです。

ですから、しっかり「空気を読む」ことが大切です。密な状態でのマスクの着用は絶対であるとか、マスクを外して話をしないとか、学校においては、マスクを外す食事時の黙食を徹底するとか、部室で密な状態で更衣しないとか、部室で談笑しないとか、食事を取らないとか、逆に、ひとりで登下校しているときにマスクを外して熱中症にならないようにするとか。場の空気を読み、コロナウイルスが浮遊しているかもしれない空気を読むことが大切です。

2つ目は、学校にコロナを持ち込まないということです。

今のデルタ株は、以前のものとは違い、子供も感染しますし感染力が強いのです。そして、子供の感染は、家庭内感染で親から感染しているようです。私の家では、4人の家族が別々に食事を取っています。もちろん同じ部屋にいるときはマスクを着用しています。ぜひ、うちの生活スタイルをまねてみてください。そして、毎日の検温、手洗い、うがいを心がけ、体調が悪い人、家族に体調不良者がいる人は登校を避けてください。登校が不安な人は担任に相談してください。

併せて、マスクは不織布マスクをお願いします。ウレタンマスクでは効果は1/3以下になるようです。よろしくお願いします。

不安定な状態での2学期の開始となりましたが、各自が責任を持ってコロナ対策を行わなければ、授業や部活動、学校行事などすべての学校運営は停止してしまいます。他人事ではないです。よろしくお願いします。